

指定管理者制度活用事業 総括評価シート

評価年月日：平成24年8月10日

評価者：民間活用推進委員会

1. 業務概要

施設名	北部リハビリテーションセンター
指定期間	平成20年4月1日～平成25年3月31日
業務の概要	<p>1 百合丘日中活動センター</p> <p>(1) 障害者自立支援法（以下、「法」という。）に規定する生活介護、自立訓練、就労移行支援及び就労継続支援に関すること。</p> <p>2 百合丘障害者センター（在宅支援室）</p> <p>(1) 障害者及びその介護者に対する専門的な相談に関すること。</p> <p>(2) 障害者に対する医学的、心理学的、社会学的及び職能的な診断、治療、訓練、検査及び評価に関すること。</p> <p>(3) 障害者及びその介護者に対する介護方法の指導、健康指導その他の便宜の供与に関すること。</p> <p>(4) 障害者に係る福祉用具の普及の促進に関すること。</p> <p>3 百合丘地域生活支援センター</p> <p>(1) 法に規定する相談支援に関すること。</p> <p>(2) 法に規定する地域活動支援センター業務。</p> <p>(3) 市民相互の交流を促進するために会議室を利用に供すること。</p>
指定管理者	<p>名称：麻生区内複合福祉施設共同事業体</p> <p>代表者：理事長 長谷川 忠司</p> <p>住所：高津区久地3-13-1 電話：044-829-1829</p>
所管課	健康福祉局障害保健福祉部障害計画課（内線：33611）

2. 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価

	評価項目	事業実施状況等
1	市民や利用者に十分な量及び質のサービスを提供できたか。	<p>複合福祉施設として各センターが一体となって運営を行い、障害種別、原因疾患、年齢、性別、手帳の有無を問わず、包括的な専門性の高いリハビリテーションサービスを提供しており、多摩区及び麻生区の地域に暮らす障害者の福祉施設として、役割を十分に果たしている。</p> <p>また、平成23年度は「北リハフェスタ」を開催し、約250名の来場者を集めるなど、施設の認知度向上にも努めている。</p> <p>1 百合丘日中活動センター</p> <p>障害者自立支援法に基づく各事業を個々のニーズに応じたプログラムで、障害特性を踏まえた支援を提供している。</p> <p>福祉サービス第三者評価を受審し、事業の見直しにも積極的に取り組み、利用者支援の質の向上に努めている。</p> <p>2 障害者センター</p> <p>高次脳機能障害や発達障害の方、療育センターでは支援が困難な児童や障害者自立支援法や介護保険法などの制度の対象とならない方までにも、個々のニーズに対応した独自の支援を実施している。</p> <p>3 地域生活支援センター</p> <p>丁寧な関係作りに努めており、利用者数が年々増加していることは、センターの利用ニーズが大変高いものと考えられる。また、利用者満足度のアンケートをとりながら、活動の改善も行っている。</p>
2	当初の事業目的を達成することができたか。	<p>各センターが連携しながら、各種事業をそれぞれの方法で、利用者の自立促進や生活の質の向上のための専門性の高い支援を行った。事業によっては当初の見込みを大幅に上回る利用となったものの、大きな支障をきたすことなく、適切な支援が行われた。</p> <p>また、高次脳機能障害の支援については、研修会を独自に開催し、ニーズの掘り起こしを行うなど、積極的な事業を展開している。</p>

3	特に安全・安心の面で問題はなかったか。	<p>安全・安心を確保するため、緊急対応マニュアル等の各種マニュアルを整備するとともに、緊急時の連絡網も整備している。また、利用者及び職員が緊急時の対応を確認するため、全館合同の総合防災訓練を年2回実施し、万一の状況に備えて準備を整えている。</p> <p>施設の機器点検、警備業務、清掃業務等については、委託にて管理が行われており、適切な対応が取られている。</p> <p>また、又は日々の支援の中で利用者意見・要望の確認をし、業務の改善等を行っており、安心できる良好な運営が行われている。</p>
4	更なるサービス向上のために、こういった課題や改善策があるか。	<p>月1回の運営調整部会や施設合同のイベントを行うなど、各センターが一体となり、関係機関や地域と連携・交流を行っている。今後も継続的に一体的な運営を行い、各種イベントや支援プログラムを充実させ、利用者にとってより良い施設を目指すことを望む。</p> <p>福祉サービス第三者評価や利用者満足度の調査で得た課題について、利用者支援の質の向上のため、さらに検討していく必要がある。</p>

### 3. これまでの事業に対する検証

	検証項目	検証結果																																																																																
1	所管課による適切なマネジメントは行われたか。	事業報告書の提出等により、施設の事業状況について確認を行い、日々の情報交換などにより連携をとっており、適正な管理・指導を行っている。																																																																																
2	制度活用による効果はあったか。	<p>(サービスの向上)</p> <p>指定管理者が持つ専門的な技術や手法を活用し、リハビリテーションサービスの充実が図られたことにより、毎年安定した利用が確保されている。</p> <p>多摩・麻生地区の利用者支援に大きい効果があつたと評価できる。</p> <p>百合丘日中活動センター【各年度末契約者数】</p> <table border="1" data-bbox="523 869 1353 1122"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労移行</td> <td>11名</td> <td>18名</td> <td>16名</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>就労継続B</td> <td>21名</td> <td>25名</td> <td>29名</td> <td>27名</td> </tr> <tr> <td>生活訓練</td> <td>16名</td> <td>24名</td> <td>17名</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>生活介護</td> <td>12名</td> <td>13名</td> <td>15名</td> <td>17名</td> </tr> </tbody> </table> <p>百合丘障害者センター（在宅支援室）</p> <table border="1" data-bbox="523 1193 1353 1346"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談事業</td> <td>206件</td> <td>194件</td> <td>145件</td> <td>196件</td> </tr> <tr> <td>在宅リハ評価訪問</td> <td>93名</td> <td>85名</td> <td>77名</td> <td>82名</td> </tr> </tbody> </table> <p>百合丘地域生活支援センター</p> <table border="1" data-bbox="523 1417 1353 1621"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談支援活動件数</td> <td>2473件</td> <td>4644件</td> <td>4796件</td> <td>5556件</td> </tr> <tr> <td>地域活動支援センター</td> <td>262名</td> <td>352名</td> <td>412名</td> <td>446名</td> </tr> <tr> <td>会議室稼働率</td> <td>8%</td> <td>11%</td> <td>24%</td> <td>25%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(経費の節減)</p> <p>年々利用者数、施設としての役割が増加してきている中で、適正な収支状況を維持し、全体として安定した経営を行っている。</p> <p>収支がマイナスとなった年もあるが、経費が掛かった主な理由として、想定を超える業務量の増加に伴い、仕様書以上の人員体制等を取ったことなどが挙げられる。</p> <p>百合丘日中活動センター</p> <p>障害者自立支援法に基づく給付費等による収入によって運営を行っている。</p> <p>当該センターの事業運営にあたっては指定管理料の支払いはない。</p> <p>(単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="523 1962 1299 2184"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td>73,556,279</td> <td>105,106,779</td> <td>101,535,694</td> <td>105,350,547</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>73,579,536</td> <td>91,904,674</td> <td>98,918,487</td> <td>105,350,547</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td>-23,257</td> <td>13,202,105</td> <td>2,617,207</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	就労移行	11名	18名	16名	14名	就労継続B	21名	25名	29名	27名	生活訓練	16名	24名	17名	17名	生活介護	12名	13名	15名	17名		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	相談事業	206件	194件	145件	196件	在宅リハ評価訪問	93名	85名	77名	82名		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	相談支援活動件数	2473件	4644件	4796件	5556件	地域活動支援センター	262名	352名	412名	446名	会議室稼働率	8%	11%	24%	25%		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	収入	73,556,279	105,106,779	101,535,694	105,350,547	支出	73,579,536	91,904,674	98,918,487	105,350,547	収支差額	-23,257	13,202,105	2,617,207	0
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度																																																																														
就労移行	11名	18名	16名	14名																																																																														
就労継続B	21名	25名	29名	27名																																																																														
生活訓練	16名	24名	17名	17名																																																																														
生活介護	12名	13名	15名	17名																																																																														
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度																																																																														
相談事業	206件	194件	145件	196件																																																																														
在宅リハ評価訪問	93名	85名	77名	82名																																																																														
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度																																																																														
相談支援活動件数	2473件	4644件	4796件	5556件																																																																														
地域活動支援センター	262名	352名	412名	446名																																																																														
会議室稼働率	8%	11%	24%	25%																																																																														
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度																																																																														
収入	73,556,279	105,106,779	101,535,694	105,350,547																																																																														
支出	73,579,536	91,904,674	98,918,487	105,350,547																																																																														
収支差額	-23,257	13,202,105	2,617,207	0																																																																														

		百合丘障害者センター（在宅支援室）	（単位：円）			
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		収入	62,052,764	61,234,000	60,948,700	61,167,000
		支出	60,125,413	54,094,400	58,375,197	64,020,505
		収支差額	1,927,351	7,139,600	2,573,503	-2,853,505
		百合丘地域生活支援センター	（単位：円）			
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		収入	41,081,333	42,834,469	43,054,287	47,202,193
		支出	34,802,333	39,973,267	43,388,820	46,890,407
		収支差額	6,279,000	2,861,202	-334,533	311,786
3	当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか	今までの設備管理費及び光熱水費については、市の見込みが過小だった。今後は今までの実績等を分析して、経費を算定する必要がある。				
4	指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないか	指定管理者の持つノウハウにより、効果的な運営が行われている。 指定管理者制度以外の方法として直営による運営、あるいは民間への譲渡が考えられるが、財政面やサービスの質などを考えると現実的ではない。今後も引き続き指定管理者制度による運営が望ましい。				

#### 4. 今後の事業運営方針について

平成20年4月1日の開設当初から指定管理者制度を導入しており、障害の分野については、北部リハビリテーションセンターとして、多摩区、麻生区に暮らす障害のある方の福祉施設として、障害種別、原因疾患、年齢、性別、手帳の有無を問わず、包括的な専門性の高いリハビリテーションサービスの提供を行う中で、指定管理者の今まで培った技術や経験によって、直営で行うよりも経費を削減し、柔軟で効果的なサービスを行うことができた。

今後も指定管理者の創意工夫によって更なるサービスの向上が期待されるため、引き続き指定管理者による管理運営を行うことが望ましい。

また、今までは高齢者分野の「百合丘老人いこいの家」も含めて、指定管理者を一括公募し、管理運営を行ってきたが、高齢者施策として、「百合丘老人いこいの家」は、障害者分野の北部リハビリテーションセンターとではなく、他の老人いこいの家とグルーピングした方が、地域との連携強化が図れる等が考えられることから、次期指定管理の更新の際には、障害者分野と高齢者分野は分けて公募することが望ましい。